

秋夜を彩る キャンドルナイト



△鶴の舞橋に並べられたキャンドルの炎が幻想的な空間を創り出していました。

津軽富士見湖を 暖かい光が照らす

9月14日(土)、富士見湖パークで、「星空のキャンドルナイト in 鶴田2019」が開催されました。多くの家族連れやカップルらが訪れ、鶴の舞橋や周辺の路上には、約1200個のキャンドルが並べられ、夜の津軽富士見湖が幻想的な空間に彩られました。

7年目を迎えたキャンドルナイトは、「鶴田町を盛り上げた」という思いを持った町民が集まった「つるた街プロジェクト(岡詩子代表)」が企画。大小さまざまな形の瓶やリングの木箱を使うなどキャンドルの入れ方や配置など細部にも工夫を施し、さまざまな見せ方を演出。ファンタジーな雰囲気を出していました。

会場では、県内外の作家による作品展示や記念撮影コーナー、ライブペイント、キャンドルの販売のほか、県内外のアーティストによる生演奏も行われました。飲食店の出店もあり、キャンドルナイトを訪れた人たちは、コーヒーやスープ、ソーセージなどを味わいながら、キャンドルに包まれた空間に響き渡る音色や歌声に聞き入っていました。

ました。

キャンドルナイトに訪れた人たちは「昼の鶴の舞橋も良かったですが、キャンドルで照らされた姿もきれいです」、「幻想的な空間になっていて、非日常を楽しめました」と皆さん楽しんで話していました。

岡代表は「今回で7年目を迎え、年々来場者数も増え、来ていただいたお客さんはもちろんですが、イベントに協力してくれるスタッフや作家さん、ライブパフォーマンスをしてくださるアーティストの皆さん、出店していただいた皆さんなど、キャンドルナイトに携わってくれた方々には感謝しかありません。毎年、今回で終わりの思っています。今年も開催することがとてうれしいです。」と話していました。



◁会場ではさまざまな作品が展示され、夜の鶴の舞橋を暖かい光で包みました